（定価　一部　五円）
発行所　伊万里市役所
編集兼発行人　山口正次
伊万里市大坪町甲2869
電話 710 番
印刷所
前田印刷所　電114番

青少年を守ろう！

第11回青少年保護育成運動月間終る

要は人の問題
日本の再建は先ず青少年の育成から

◉時代の流れ

石の上にも三年………物事は十年たてば何事によらず一応の成果が表われる

終戦十年アメリカの好意ある政策によるとはいえ、不屈の国民性と再建の熱意はよく数々の困難を克服して遂に今日の目覚しい発展を成し遂げた。即ち昨今の進歩発展は衣食住共に隔世の感がある。

併し、これ等は表面上の復興であつて、吾々は民族の底深く流れる時代の思潮を注視しなければならない。国家統治の根本的急変と戦後の混乱による精神面の影響は極めて大きかつた、即ち終戦直後に於ける極度の食糧難は経済事犯の誘発となり、又民主主義の曲解は智能犯の激増を来し、然もその非行をも敢て恥ぢざるが如き順理逆行の風潮は所謂「正直者が馬鹿をみる」狂態異変をもたらしたのである。更に又自由は放漫となり、ために衿持と節度を失い、物質面の進歩向上と逆行し、精神面の破壊、混乱を来しつゝある。

◉青少年の動静と当局の動き

子は親の鏡………以上のような戦後の社会実相が大人の世界だけですむ訳がない。青少年の不良化、犯罪化が量的にも又質的にも激化の傾向を辿つていることは、まぎれもない事実であり、しかもこの傾向に対して助長又は温床の役割をしているものとして、青少年に有害な出版物、映画、放送、紙芝居、玩具、広告宣伝物、ショウ等があることも否定出来ない。

このような青少年をとりまく社会環境に当面して、刑法の第一七五條（わいせつ物頒布等）や軽犯罪法、道路交通取締法等を除いては一切の国の検閲、取締関係の法規が徹廃された今日、それぞれ地方々々の特殊事情に基いて青少年を保護育成するために條例制定の措置迄とらざるを得ない実情にある

◉青少年育成運動

昨今の時勢に鑑み身心共に健康な青少年を育成し、以て祖国再建の基盤たらしめることは刻下の急務である………という見地から

一、覚醒剤の害悪を根絶しよう
二、青少年に有害な出版物や映画を排除しよう
三、青少年の自覚と家庭の理解を昂めよう

との主旨の下に五月中を児童福祉並に青少年保護育成運動月間とし全国的に各種の行事が行われ、これが補導育成運動が展開された。次に各々その要旨を摘記し世の親の反省と又家庭教育の参考としたい

盛会だつた古美術展
伊万里公民館で

開催伊萬里市文化財保護協会では五月二十一、二十二の二日間、市役所及び教育委員会の後援の下に伊万里公民館二階で古美術展示会を催した、展示品は市内各所蔵家の好意によるもので刀剣類六八点古陶器五〇点、古書画五〇点、其他約四〇点の多数に達し、中でも慶長年間の作と云われる伊予守源宗次作脇差……尺三寸の片切刃という立花町柴田伊助氏所蔵の逸品や、県議山下徳夫氏出品の狩野永徳作になる双幅人物図等好事家の注目をひき盛会であつた

反省はむしろ大人に 映画は地方の青年が多い
有害文化財排除座談会

五月十六日大坪小学校講堂に於て青少年問題定例協議会後、有害文化財即ち不良出版物及び不良映画の排除について座談会を開催委員を始め各業者も交え、終始熱心な討議が行われたその意見

一、雑誌の種類も甚だ多く又特に絵画の如くその内容の是非等見界の相違で仲々断定し難い。
一、終戦直後に比ぶれば種類内容共に格段の差があり影響の結果と出版物そのものとはむしろ反比例しこれが詮議は遅きに失する感がある。
一、購読者は中年層以上の男子に多く青少年えの影響はその後の始末如何にある。
一、一定の店舗で販売されていることは極く稀で殆んどは露店その他の経路を辿ることが多い。
一、これが対策は単に一地方の問題でなく中央での総括的取締りが必要である
一、書籍だけでなく漫画にも悪質なものが多くむしろその影響の廣さは書籍以上と思われる。
一、業者の自粛は元より、各層各種団体の協力が特に必要だ。
一、「読書祭」のようなものを催し良書の普及を積極的に図ることも反面不良書駆逐の消極的方法ではないか。
一、映画の観覧について学校当局が制限されるのは勿論当然の措置ではあるが卒業後の反動は特に甚しい（一部ではあるが）ようにも思われる。
一、映画の観覧客は地方の然も青少年層が最も多い
一、視聴覚教育の拡充強化が必要と思う。

モデル地区 指定

今回山代町が青少年保護育成のモデル地区として県より指定をうけた。

和やかな明るい生活環境が欲しい
北島女史の講演会

二十日午前十時より山代町山代東小学校に於て県、市両青少年補導協議會共催にて青少年問題協議会を開催、県側委員北島タキ女史より左記要旨の講演があり聴衆に多大の感銘を与えた尚、同氏は元県婦人会児童課長で斯界の権威者として婦人層に知られている

講演要旨

一、戦後特に投機的享楽的施設又は催しが多く、そのために子供に悪い影響を与えている面が非常に多い。
一、学校、家庭そして社会と三者が協力して補導に当らない限り目的達成は難しい。
一、消極的に矯正する反面積極的に指導しなければならない。
一、和やかな明るい家庭環境が育成の根本となる。それには
　①両親の正しい生活態度
　②厳格、享楽、経済、信仰、芸術等一方に偏らない独自の家風を作り出すことが必要である
一、食事中の知らず識らずの話題が子供に影響を与えることが多い。
一、経済的並に精神的安定感が特に必要である。
一、両親特に母親の感情は子供に大きく影響するもので感情の陶冶、とりわけ言葉の矯正に注意しなければならない。
一、常に子供の相手になり得る新しい時代感覚と知識を身につけねばならない
一、民主的家族会議、つまり皆で工夫し協力し楽しむ行き方が望ましい。
一、家庭での躾けの転換期は新学期が一番よい。

尚引続き午後二時より佐賀新聞社主催で「ヤマの子供を語る」座談会が開催されたが要は経済上の安定、即ち、社会保障制度の拡充強化より他ないとの結論に達した。

「子供の日」に表彰された優良青少年と功労者

肢体不自由児巡回相談

月間行事の一つとして県主催の下に五月三十日伊万里保健所に於て肢体不自由児の巡回相談を実施した当日の受診者六十四名に上り

一、身体障害手帳申請を助言するもの　三名
二、補装具交付申請を助言するもの　一名
三、手術を行うよう助言するもの　一〇名

となり、青少年の保護育成に寄与することゝなつた

☆　☆　☆

第二回 郡市青少年代表者会議
二十六日産業会館で開催
岩野佐知子さん（黒川町）県代表に決定

「青少年にその正しいあり方を討議する機会を与え、以て青少年のより健全な歩みえの契機とすると共に、社会、国家の更に適切な青少年対策の樹立に資する」ため去る五月二十六日佐賀市産業会館大会議室で県並に佐賀県青少年問題協議会佐賀県連合青年団主催の下に第二回郡市青少年代表者会議が開催された。参会者は代表者三十名の他、各市町村青少年問題協議会委員及び同青年団長その他時節柄聴衆者多数に上り、

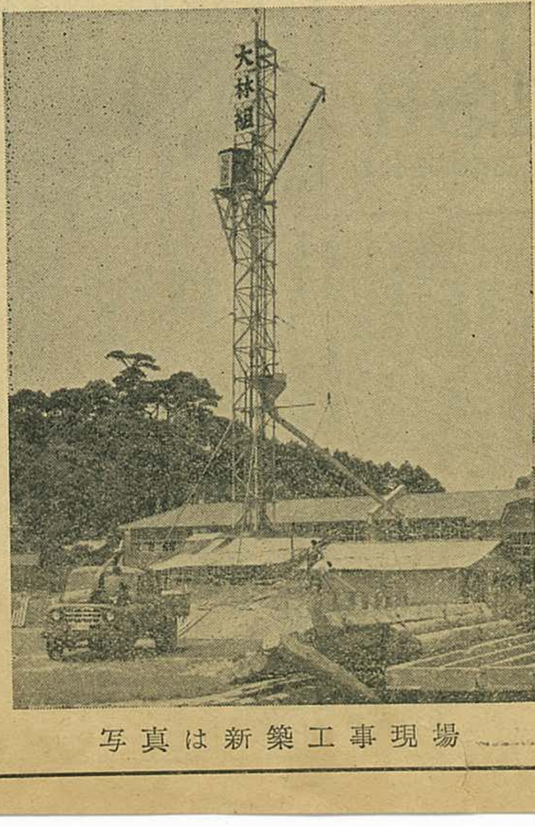
議題

一、我々は青少年運動を進めていくためにどんな問題を選び、どんな活動をすればよいか。
二、我々青少年はどういう文化財を選ぶべきか。
三、我々青少年は家庭をよくするためにどんな努力をすべきか。

につき夫々意見を開陳、盛会を極めた。尚、当市よりは波多津町の藤森安麿君（農業、一九才）と黒川町の岩野佐知子さん（農業、一九才）が出場、藤森君は第一項議題について語り、又岩野さんは第三テーマを取り上げ、堂々意見を開陳、榮えある県代表に選ばれ、来る八月、東京に於て開催予定の全国代表者会議に出場することになつた。

待望の伊万里中学校舎新築始まる
七月末には完成

懸案の伊万里中学校舎新築が愈々本決りとなり、去る四月二十八日起工式を擧行、工事に着手した。総鉄筋三階建（一部四階建）株式会社大林組の請負で七月末竣工となつている。



写真は新築工事現場

（人事異動）
五月一日附

市では業務刷新のため五月一日附を以て九十六名に及ぶ大異動を発令した係長以上左の通り（括弧内は旧任を示す）

戸籍課長	岩本　判三	（総務課長兼任）
税務課長	酒谷　久雄	（福祉事務所長）
仝補佐兼市民税及徴収係長	金子　光良	（徴収係長）
仝庶務係長	山口　竹一	（農水課庶務係長）
仝資産税係長	野中　雅英	（評価係長）
農水課農政係長	宝蔵寺治蔵	（農務係長）
仝農務係長	長野敬太郎	（耕地係）
経済課々長事務取扱	松本満	（港湾課長補佐）
保険衛生課長補佐兼庶務係長	福田　浜吉	（福祉事務所次長）
仝衛生係長	熊川　武勇	（税務課庶務係長）
仝予防係長	山代二三男	（水道課庶務係）
会計課長	木須　源次	（税務課長）
福祉事務所長	福田　一郎	（経済課長）
仝次長兼社会係長	池田一郎	（二里支所長事務取扱）
仝庶務係長	石井　英次	（社会係長）
仝福祉係長	須藤　心市	（福祉係）
土木課長補佐兼庶務係長	武野　増見	（南波多支所長）
港湾課長事務取扱	池田武夫	（戸籍課長事務取扱）
水道課長	弘川卯兵衛	（水道課長補佐）
仝庶務係長	吉富　一郎	（土木課庶務係長）
支所長		
黒川	松浦　茂人	
波多津	渡辺　勝治	
南波多	山下　辰己	
大川	日高　英雄	
松浦	大崎　正	
二里	村岡　善次	
東山代	中島　虎作	
山代	前田新太郎	
出向市教育委員会	小旗松雄	（税務課長補佐）

◇今月は赤痢予防月間です……生水、生物はやめましょう

《防犯は[illegible]
六月は夏季防犯運動月間

本年度の『赤ちゃん大会』

一等は犬山源吾君と松尾智子さん 尚智子さんは県大会でも入選

昭和三十年度「赤ちゃん大会」は四月十一日大川町を皮切りに、同二十五日波多津町を最後として各町の予選を行い、五月十一日伊万里保健所に於て市、郡大会を行つた。

仝 幸善町	犬山 源吾
松浦町藤川内	小松美貴子
南波多町小麦原	野中和子
東山代町里	岡本 まり
仝 長浜	土井 徹郎
波多津町井野尾	今村哲也
二里町八谷搦	山口 忠宏

写真は一等入選の源吾ちやん（左）と智子さん

又県大会は十九日、佐賀市公会堂で行われ、新天町の松尾智子さんが三等に入選し、尚木須東の井上順子さんも優良児として賞品を授与された。

入選者左の通り

◎各町予選の部（紙面の都合上一等のみ掲載）

大川町川西	堀田 甲美
山代町久原	井上ひろ子
仝 向山	辻 祐二
黒川町大黒川	小島 圭子
伊万里町下松島	木須博則
仝 新田	松尾 智子

◎市、郡大会の部

一等犬山源吾（伊万里町）
松尾智子（〃）
二等木須博則（〃）
三等井上順子（〃）
四等小松美貴子（松浦町）
今村哲也（波多津町）

尚本大会執行に当つては、各地区の医師並に関係者及び伊万里保健所の献身的協力があつたこと、雪印乳業株式会社より雪印ヌガー三六〇個他育児手帳や各種リーフレットの寄贈があつたことを特筆したい。

お知らせ

身体障害者更生資金の貸付について

県條例により昭和三十年度の標記貸付が左の要領で募集されますので希望者は御申込み願います

記

一、申込み
福祉事務所に備付の借入申込書に所定事項を記載し福祉事務所に提出の事

二、申込期間
六月二十日まで

三、貸付選考
①七月十七日迄に第一次選考を行い、貸付候補者を決定
②七月二十五日迄に実態調査をし尚綜合的に第二次選考をする

四、貸付金の総額及び制限
貸付金総額は一〇〇万円貸付限度は五万円以内で尚団体貸付は認めない

五、現金の支払
八月十日頃の予定

知事賞に輝く小石原部落

（大川内町）

市内大川内町小石原部落はすべてに積極的進展をみせ予て一般の注目をひいていたが今回生活改善、公衆衛生に功績顕著なりとして相次ぐ知事賞を獲得した。

工場誘致…関西財界人を招き 新大阪ホテルで開催

伊万里湾説明会

市最大の懸案、伊万里湾綜合開発は時局柄凡ゆる困難を克服、着々巨歩を進めつゝあるが、市当局に於てはさきに東京に於て開いた懇談会に引続き去る五月二十一日新大阪ホテルに関西財界有志、大和紡常務大野操一郎氏他多数を招き、鍋島知事を主催者として伊万里湾開発の説明会を開催工場誘致に協力方を懇請した

先ず、宮副県経済部長開会の挨拶を述べ、次で鍋島知事及び橋口市長より挨拶を兼ねて簡単に説明、最後に中山建設局長より該計画につき詳細説明、質疑応答を重ね引続き午餐会に移り懇談した、出席者は殆んど各擔当専門家で、従つて質疑も現実且専門的となり、尚県出身業界人も多数列席盛会且有意義に終了した、当方出席者次の通り

鍋島知事
山下県議会議長
宮副経済部長
石橋関西経済事務所長
橋口市長
武藤市議会議長
中山建設局長
大塚経済委員長
河村港湾委員長

第8回 県体鳥栖市で開催

バレーは優勝戦で敗退 陸上競技は十一位

第八回県民体育大会は五月二十一日より三日間、鳥栖市に於て開催、七市八郡の選手が集い、熱戦が展開された。わが伊万里市の成績次の通り（二回戦以上）

△陸上競技
（一般）二〇点にて十一位
（中学男子）山代中学出場十三位
（中学女子）大川中学出場し同じく十三位

△バレーボール
（中学男子）山代中が出場藤津、小城を破り準決勝に進んだが、強豪杵島代表に敗れ、三位決定で鳥栖市に敗る
（中学女子）南波多中が出場し、唐津、小城、多久と各代表を破り優勝戦に臨む相手は杵島郡代表……北方中学で前後半共にシーソーゲームを展開したが、遂に無念の涙をのむ

△軟式庭球
（一般）鳥栖及び唐津市を軽く倒し、準決勝で強豪佐賀市と對戦し惜敗した、三位決定で勝ち三位となる

△卓球
（一般）山代町が出場、一回戦で藤津代表を五對二で破り、二回戦で唐津市に四對三で敗退
（中学男子）山代中出場一回戦で佐賀郡代表を二對一で破り、佐賀市代表に二對〇で敗退す
（中学女子）南波多中出場一回戦で杵島代表、二回戦で小城代表を破り、準決勝で鹿島中に二對一で惜敗

△軟式野球
（中学）山代中出場、ブロック予選にて西松浦代表を七對〇で破り、代表決定戦で唐津一中に四對三で惜敗す

△剣道及びしない
（一般高段者の部）優勝戦で杵島に敗れ、二位となる（前年度は優勝）

△弓道
遠的、近的に出場し綜合にて七位

（後評）

バレーボール中学女子に出場した南波多中学が優勝戦で最後まで接戦しながら破れたのは、甚だ残念で、然も実力は伯仲し、特にサーブに於ては本大会随一のものであつたにも拘らず敗退したのは攻撃力に乏しかつたためと思う、又中学男子ではサーブ、攻撃共によかつたが、バックの弱さに敗因があると思われる、尚、本大会に参加して特に感じたことは①施設の完備②市民の絶大なる協力、特に青年団、婦人会等社会教育団体の協力が各競技や市内に溢れていたことである。又、早晩本大会の当市誘致も考え、他市に劣らない市民の絶大なる御協力を御願いしたいと思う（市体協）

写真は会場の一景

五月定例市議会

質問の筆頭は財政問題 時節柄修学旅行問題も登場

五月定例市議会は五月三十日午前十時大坪小学校講堂にて開会、早速日程に入り市政に対する一般質問を開始した。時節柄質問の焦点は財政問題に集中され、市の財政を憂うる各議員の真情が議場に溢れ、市当局又全国的地方自治体の財政窮乏の実情につき屢々説明議場は終始息づまる緊張に包まれ、時局に相応しい情景を呈した、又炭砿救済を含む失業対策、松浦川の改修問題、興農就中副業対策道路の改修、大平小学校の合併問題並に水道、公営住宅問題、都市計画及び市職員の健康管理問題、それに交通事故頻発の折から小中学生の修学旅行問題まで登場する等二十二名、六十有余件に上る質問が続行された

市では近く財政五ヶ年計画を樹立、これが再建に当ることになつている

尚本議会における報告並に議決事項左の通り

1 市長専決処分報告の件
（伊万里中学校新営工事）
2 仝
（農業災害復旧事業費）
3 仝
（災害公営住宅建設費）
4 仝
（失業対策費）
5 仝
（干拓堤塘補強工事費）
6 市長の専決処分事項に関する條例
7 伊万里市水防に従事した者の扶助金に関する條例
8 伊万里市職員の転職及び在職年数通算に関する條例
9 伊万里市消防団條例の全部を改正する條例
10 伊万里市公告式條令の全部を改正する條例
11 伊万里市職員の給与に関する條例の一部を改正する條例
12 伊万里市税條例の一部を改正する條例
13 伊万里市税條例の特例に関する條例の一部を改正する條例
14 職員の分限に関する手続及び効果に関する條例の一部を改正する條例
15 伊万里市職員給与條例等を廃止する條例
16 国民健康保険運営協議会委員委嘱につき議決を求むる件
17 昭和三十年度伊万里市歳入歳出追加更正予算
18 昭和三十年度伊万里市特別会計市立病院歳入歳出追加予算

先づ認識が先決

議員さん…管内視察

公平適正な市政の運営は先ず実状の認識から出発しなければならないと新議員さん三十六名は五月十二、十三、十四の三日間に亘り、西肥バスを借り切つて、管内全域の視察を行つた。

某議員談

伊万里湾を囲んだ箱庭のような清らかな伊万里新市は果してどんな姿であるでしようか、先程その実態を知るべく三日間管内の総ての施設、道路、災害等を視て実に驚いた、何もかも陳情攻めのようであつた。これに応えて健全市政の建設に努めることが最善の急務でしようね、然し財政の窮乏で苦しいのが最も辛い苦手らしい、その財政の造成が先ず急務なら税収入の完璧を市民は挙つて先ず期しましようか。

某議員談

四月中旬の大雨のため大川波多津町川筋一帯その他の水浸しによつて菜種、麦の被害を見て、主食の外に適地適作の副業を計画的に奨励する必要を認め、山麓山間地区の市道、農道を改修補強して産業、通学に寄与し又校舎設備等の均等された線に進めたいものだと感じました。

六月十日は 時の記念日

すべての会合に時間勵行を致しましよう

自衛隊音楽隊來伊

十九日大坪小学校で公開演奏会

写真は盛会だつた演奏会

福岡第四管区自衛隊音楽隊一行三十五名は十九日、自衛隊募集宣伝のため来伊市中行進の後、午後七時より約一時間に亘り大坪小学校講堂に於て公開演奏会を行つた。尚目下募集中であります、詳細は市役所総務課又は各支所にお問合せ下さい。

陸、海、空 自衛官

佐賀縣戸籍事務協議会開催

岩崎課長補佐協議会長賞を授与さる

第七回佐賀県戸籍事務協議会は五月十三日より二日間、伊万里小学校講堂に於て開催、県下各市町村長及び戸籍事務担当者を始め、来賓として佐賀地方裁判所及び同法務局長外六名も列席、総員二四〇名が参加して行われた。

先ず地元橋口伊万里市長の挨拶に次で功労者の表彰、来賓の祝辞及び予算並に決算報告を行い之を承認、午後は各分会提出の議題について審議を重ね第一日を終つた。翌十四日も引続き議案を審議、正午盛会裡に終了した。

尚本協議会に於て、市戸籍課長補佐、岩崎静馬氏は「地味ではあるが戸籍事務こそ窓口サービスの第一線」という日頃の念願が実を結び、九年間に亘る戸籍事務担当の労を犒られ、榮えある協議会長賞を授与された。

☆ ☆ ☆

組織を強化し民主々義の確立に寄与せん

一周年を迎えた市連合青年団の動き

結成早二年目を迎えた市連合青年団では時勢の推移による民主々義の危機に対処し、希望を新に意慾を昂揚し、御座なりの行事を廃して強力な実質的運動を展開、以つて新市建設、国家再建の先駆者たるべく、本年度の運動目標を次の通り決定した

◉運動目標◉

一、組織を強くしよう
一、友愛精神を高めよう
一、青年の生活を充実しよう
一、自主財政を確立しよう
一、民主々義を確立しよう

尚新役員左の通り

団長	福地道雄（波多津）
副団長	中村伊佐雄（二里）
〃	加藤淳子（東山代）
〃	田代政敏（大川）
〃	中島静子（瀬戸）
総務部長	中里招功（大坪）
指導部長	岩永潤一郎（伊万里）
文化部長	吉原半一郎（大坪）
社会部長	長野暸二（黒川）
産業部長	小杉道雄（波多津）
体育部長	山口信好（東山代）
婦人部長	小島洋子（黒川）

尚各町青年団々長次の通り

牧島青年団長	山口 望
大坪〃	松尾 栄二
大川内〃	山口 晃
大川〃	野中 広見
松浦〃	山口 義美
南波多〃	池田 忠雄
黒川〃	杵島 清
波多津〃	栗原 定和
二里〃	北島 正大
東山代〃	荒木 月秋
山代〃	（未定）